



たかやま

令和元年11月
第72号

議会だより



令和元年第3回定例会 =令和元年9月招集=

- 決算監査意見書 ……………… P 2 ~
- 議案の主な内容及び結果…………… P 4 ~
- 一般質問 村政のここを聞く！ … P 9 ~

令和元年第2回臨時会 =令和元年10月招集=

- 議案の主な内容及び結果…………… P 12

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768
E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

平成30年度決算を認定

一般会計は

**歳入総額29億2100万円
歳出総額27億5400万円**

令和元年第3回定例会は、9月5日に招集され会期を9月20日までの16日間と定め各議案等が審議されました。平成30年度一般会計及び7つの特別会計の決算認定、令和元年度補正予算、教育委員会委員の任命、公平委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任、条例の制定や改正など21議案が提出され、全議案が可決されました。

決算監査意見書（抜粋）

代表監査委員 後藤 友良
監査委員 野上富士夫

不能欠損額は16万5000円（前年度59万2000円）である。

歳出決算額40億922万6000円は、総予算額に対し94.2%（前年度96.3%）の執行率で、8357万1000円を

翌年度へ繰越し、不用額は1億6451万4000円（前年度1億4546万8000円）となっている。

◆財政分析

財政力指数は、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値で、この指標が1を超える場合には、それだけ財源に余裕があることになる。平成30年度は0・36で、

歳入決算額42億1173万2000円は、総予算額42億5731万1000円に対し、4557万9000円の減収で、収入

入未済額93372万9000円は前年度に比し150万9000円の増となっている。なお、



◆予算の執行状況

●歳出の構成

自主財源と依存財源の構成比の推移をみると、自主財源の構成割合は37・0%で、前年度に比し1・2ポイント上昇している。

●歳入の構成

◆財政の構造

第3回定例会 決算監査意見書

前年度に比べ0・03ポイント改善している。

経常収支比率は、経常経費充当一般財源の経常一般財源収入額に占める割合で、財政構造の弾力性の指標として用いられる。平成30年度は89・7%で、前年度に比べ0・3ポイント改善した。

◆村債の状況

平成30年度末の残高は28億8

020万6000円となり、前年度に比して8242万3000円増加している。この残高は村民一人あたりおよそ80万円になる。

資金繰りの程度の指標となる実質公債費比率は5・5%で前年度に比べ0・1ポイント増加している。

◆基金の状況

土地開発基金で保有する土地の金額換算分を含む基金の総額

は、45億7494万7000円であつた。なお、土地開発基金で保有する土地の面積は12万879m²で、金額に換算すると9211万5000円となつてている。

◆決算の総括

財務の分析指標を見ると、財政力指数は0・36と依然として低い状態にあり、経常収支比率は89・7%と高く、弾力性に欠

けると思われる比率となつています。一方で、実質公債費比率は5・5%と低く、健全な財政状況にあると認められました。自主財源が32・6%と厳しい財政状況であることや、インフラ施設の老朽化による、修繕費用の大幅な増加が見込まれていることなどからも、引き続き最小の経費で最大の効果が挙げられるよう、中・長期的な展望に立つた計画的かつ健全な財政運営に努められたいと思います。

税等の収入未済額については、村営住宅使用料など収入未済額寄附者が指定する各事業に充てている。平成30年度は297万8000円のふるさと納税を基に積み立てた。

また、土地開発事業特別会計において、結果として取りやめとなつた新規宅地造成地の測量設計及び土地登記がされていました。有効な公費支出の観点からも、事業実施にあたっては多角的視点から検証し、慎重に検討されますよう要望いたします。

国土調査の再調査事業は平成17年度開始以来14年が経過し、その間、総額2億6000万円余を費やし、宅地や耕地を主と

こちらから意見書が
見られます。



議案の主な内容

◆決算

●一般会計

加し、数名の相談を受けている。

後藤明宏 若者定着支援キヤンペーンとは。

答 地域・企業の魅力、群馬の潜在能力を掘り起こし、紙面、ネット、人的連携を駆使して情報発信している。

歳入総額は29億2125万4

000円、歳出総額は27億54

17万7000円で、歳入歳出の差引額から翌年度への繰り越し財源を除いた実質収支額は1

億879万1000円でした。2力年で3億2000万円を投じて整備した防災行政無線のデジタル化が終了したほか、除雪用タイヤローダーやスクールバスの購入などが行われました。

小林進 沼田市との乗合バスについての協議状況は。

答 負担割合の見直しや村独自の運行について働きかけている。

地域公共交通会議で検討したい。

奈良哲男 太陽光発電設備が乱立している現状を見ると、景観条例が活かされていないのでは。

答 太陽光発電設備の建設を制限することはできない内容となつている。

内閣府の「太陽光発電設備の建設を制限する」という方針が示されています。

【質疑】

佐藤晴夫 移住定住コーディ

ネーターを設置したが、その反響は。

答 移住定住相談会などにも参

容は。

答 村有林の保育作業、作業道開設の相談や大災害発生時の状況把握にも協力いただく。

平形眞喜夫 観光交流館建設地の粗造成は予定価格の半分以下で落札されたが、予定どおり実施できたのか。

答 設計どおりできている。

山口英司 入札における最低制限価格の設定基準は。

答 設計額が5000万円から概ね1億円未満の工事が設定対象となるが、村長が認める場合はこの限りでないと定められている。

今後工事の質を担保するためにも最低制限価格を設定したい。

野上富士夫 国土調査の再調査事業終了までの見通しは。

答 今年度までの進捗率は24.7%で、早くとも令和14年度まではかかる見通し。今後は外部委託なども活用しスピードアップを図りたい。

【質疑】

山口英司 財源が不足した場合の対処方法は。

答 群馬県の基金から借り入れ、3年内に返済することとなる。

●後期高齢者医療特別会計

歳入総額は4億8700万2000円、歳出総額は4億78

85万2000円で、実質収支額は815万円でした。年度平均の被保険者数は1053人(前年774人)となっています。

●国民健康保険特別会計

歳入総額は4億8700万2000円、歳出総額は4億78

85万2000円で、実質収支額は815万円でした。年度平均の被保険者数は1053人(前年774人)となっています。

第3回定例会 議案の主な内容

●介護保険特別会計

歳入総額は4億5153万円、歳出総額は4億3836万円で、実質収支額は16000円で、実質収支額は1316万4000円でした。月平均の受給者数は183人（前年度165人）となっています。

●土地開発事業特別会計

歳入総額は3817万円、歳出総額は3708万円で、実質収支額は109万円でした。梅沢第2揚水場の水中ポンプが故障したため交換工事が行われました。

●簡易水道事業特別会計

歳入総額は680万7000円、歳出総額は595万4000円で、実質収支額は85万300円でした。北之谷地区の分譲地2区画が未販売となっています。

●水をきれいにする事業特別会計

歳入総額は1億597万8000円、歳出総額は1億278万8000円で、実質収支額は319万円でした。

【質 疑】
野上富士夫 村営住宅を解体した跡地を宅地として分譲してはどうか。

答 分譲地としては最適地である。良く検討し、村民が納得できる利用方法を考える。

歳入総額は1億5388万2000円、歳出総額は1億4684万6000円で、実質収支額は703万6000円でした。農業集落排水へのつなぎ込み率は76・2%となっています。

●平成30年度高山村一般会計継続費精算報告書の報告について

平成29年度、平成30年度の2力年で事業を実施した防災行政

●農業用水事業特別会計

●平成30年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

無線固定系デジタル化整備事業の年度ごとの支出額が報告されました。総事業費は3億2011万2000円で、そのうち3億1130万円は地方債を財源としています。

健全化判断比率とは地方公共団体の財政悪化の判断基準で、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの比率で判断します。

高山村の実質公債費比率は5・5%で早期健全化基準25・0%を大きく下回っています。その他の比率は算定されず健全な状態でした。

資金不足比率とは公営企業会計の財政悪化の判断基準で、簡易水道事業、水をきれいにする事業、土地開発事業の3特別会計が対象となります。比率は算定されず健全な状態も比率は算定されず健全な状態でした。

●高山村教育委員会委員の任命について

◆人 事

大谷政代氏が任期満了を迎えるため、後任に笹川りえ子氏（梅沢）を任命したいというもので、適任者であると認め、同意しました。

●高山村公平委員会委員の選任について

都筑春洋氏が任期満了を迎えたが、引き続き選任したいと認め、同意しました。

第3回定例会 議案の主な内容

●高山村固定資産評価審査委員会委員の選任について

林嘉彦氏が任期満了を迎えたが、引き続き選任したいといふもので、適任者であると認め、同意しました。

◆条例

●群馬県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について

来年度から群馬東部水道企業団の退職手当支給事務及び藤岡市の消防団員又は消防吏員に係る賞じゅつ金の支給事務を群馬県市町村総合事務組合で共同処理するため改めるもので、可決されました。

●高山村幼稚園保育料条例の一部改正について

国の施策により幼児教育及び保育が無償化とされたことに伴い、幼稚園の保育料月額200円を10月から0円と改めるもので、可決されました。

寄附者が指定できる事業の区分を総合計画との整合性を図るために見直しを行い、高山村基金条例の制定に伴い重複する部分を削除したもので、可決されました。

●上州高山ふるさと寄附条例の全部改正について

別々に定めていた12の基金条例を一つにまとめ、積み立て基金と定額運用基金に分類し管理をするもので、可決されました。

●高山村簡易水道事業給水条例の一部改正について

今まで水道使用料の中から納付していた消費税分を、1月から使用料とは別にお預かりすることとするもので、可決されました。これにより、実質的には10%程度の値上げとなります。

林和一 1月1日施行となつているが、検針分か、徴収分か。
答 3月の検針分からとなる。

【賛成討論】

野上富士夫 報酬条例が制定された平成16年当時は町村合併や

行政改革が盛んに呼ばれていたときで、補助金や報酬等なども削減する見直しが行われていた。当時とは大きく情勢も変化しているので報酬の引き上げもやむなしと思う。

●高山村消防団給与条例の一部改正について

消防団員報酬を吾妻郡内の平均額を参考に見直し、正副団長、ラッパ長、正副分団長の報酬を増額とするもので、可決されました。



第3回定例会 議案の主な内容

◆補正予算

●令和元年度高山村一般 会計補正予算（第3号）

土地開発基金で保有している土地を一般会計で取得するための補正が主なもので、1億6310万6000円を増額し、予算総額を34億7655万1000円とするもので、可決されました。

●令和元年度高山村国民 健康保険特別会計補正 予算（第1号）

国民健康保険税の還付金に不足が生じたための増額です。100万円を増額し、予算総額を5億649万7000円とするもので、可決されました。

●令和元年度高山村簡易 水道事業特別会計補正 予算（第2号）

権現配水池ボーリング工事での追加工事の増額が主なもので、予算総額を1億3915万1000円とするもので、可決されました。

●令和元年度高山村一般 会計補正予算（第4号）

Aコーラップ高山店が撤退したため、その跡地を購入するための増額です。300万円を増額し、予算総額を34億7955万1000円とするもので、可決されました。既存の店舗は村が無償で譲り受け、店舗と土地を合わせて沼田市の有限会社小池（すいぱーこいけ）に貸与するもので

【賛成討論】

山口英司 営業を開始するため先行取得するものであり、坪単価も低額である。



第3回定例会 議案などの審査結果

議案名等	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				後藤明宏	佐藤晴夫	林和一	後藤肇	野上富士夫	山口英司	平形眞喜夫	奈良哲男	小林進	林昌枝
平成30年度高山村一般会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村土地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村農業用水事業特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村水をきれいにする事業特別会計歳入歳出決算認定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村教育委員会委員の任命について	—	—	可決										—
高山村公平委員会委員の選任について	—	—	可決										—
高山村固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	—	可決										—
群馬県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村基金条例の制定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
上州高山ふるさと寄附条例の全部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村幼稚園保育料条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村水をきれいにする施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村簡易水道事業給水条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村消防団給与条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和元年度高山村一般会計補正予算(第3号)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和元年度高山村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和元年度高山村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和元年度高山村一般会計補正予算(第4号)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

第3回定例会 一般質問



山口英司議員

目標に向かい 着実に事業展開

〔村長〕 平成30年度から2期目に入り、継続事業となつてている村の拠点、道の駅周辺整備では、ふれあいパークがオープンし、

「笑顔で輝く高山村」 の達成度

ふれあいプラザ及び農産物直売所それぞれが相乗効果により活性化され、利用者、売り上げ共に伸びを示しており、大変喜ばしいことと思っています。基幹産業である農業振興においては、農業経営における規模拡大や、高品質・生産品目の拡大等の支援事業に取り組んでいます。昨年來、新規事業として実施しているパイプハウスの貸付制度について4件の申請があり、今後も数件の相談があります。多くの方に制度をご理解いただけるよう、広報等で周知していきたいと考えています。

〔問〕 目に見える政策では、農業支援策としてのパイプハウス条例の成立、教育面における英語教育の充実と中学生の海外派遣事業、防災面ではハザードマップの作成、防災無線のデジタル化事業。道の駅・ふれあいパーク充実のための取り組み等々が上げられます。

「笑顔で輝く高山村」の目標達成度については、今後において取り組むべき課題も多く、まだ道半ばであると考えます。村民が安全で安心して暮らせるための施策に、鋭意取り組んでいただきたいと思います。

〔問〕 後藤村長は就任2期目にあたり、広報たかやまで、少子高齢化・人口減少が急速に進み問題視されている中、ふるさと創生事業は欠かすことができないとし、その事業の施策として、①人口減少対策②空き家対策③インフラ整備④教育イノベーションの推進⑤道の駅交流人口の増加策を挙げています。事業の主な施策と進捗状況について説明願います。

そして、2期目は1年半が経過しました。「笑顔で輝く高山村」の目標達成度についても伺います。

新たな令和元年を迎えた、村民の福祉を最優先とした、身の丈に合った政策を実現するため、今後とも精進して参ります。厳しい財政事情の中で山積する課



第3回定例会 一般質問



後藤 肇議員

公選法違反の説明を

〔問〕 群馬県議会選挙に伴い公職選挙法違反があつたとして書類送検されたが、前橋地検が不起訴と決定して決着した。本件は、新聞、テレビ等により報道されたため、村民からは不満が残るという声も聞かれます。有権者の疑惑と不信感を払拭するには、村民に対しても人が事実関係を説明すべきと考えます。

深く反省し
お詫びする

〔村長〕 群馬県議会選挙では南波県議は2位で当選しましたが、選挙違反が発覚し辞任しました。選挙後、私の所にもお菓子の箱が届けられ妻が預かりました。

早急に対処したい

〔村長〕 交通事故の発生件数は死者、傷者ともに年々減少傾向にありますが、高齢者の死者の

帰宅後、その中に10万円入りの封筒を確認しました。南波さんはやめましょう」と言つて南波さん本人に返しました。不起訴とはなりましたけれども、多くの村民の皆様を騒がせたことを心より深く反省しお詫びを申し上げます。今後このようなことのないよう心して行政執行にあたつてまいります。

踏み間違え 防止装置に助成を

〔問〕 近年全国的に自動車のブレーキとアクセルの踏み間違えによる事故が高齢者を中心急速増しています。高齢者を対象とした踏み間違え防止装置の取り付け費用の助成制度を創設していただきたい。



観光交流館 建設について

〔問〕 観光交流館の入札が中止になつたようであるが、中止とした経緯と今後の観光交流館建設の見通しはどうなつていています。

割合は増加しています。運転免許証を保有する高齢者はこの10年間で約2倍に増え、今後も増加することが予想されます。重大な事故につながる前に対策を講じなければなりません。制度の内容等について早急に検討し、対処したいと考えています。

令和2年度に 完成予定

〔村長〕 指名業者からの質問のほとんどが直接入札額に影響のある項目であつたため、設計内容に甚大な不備があるとして中止しました。設計図を修正後再度入札し、令和2年度の完成を目指しています。次に、現在交流関係にある自治体は、藤沢市と大洗町で、今後は住民レベルでの交流が出来ればと考えています。両自治体とも多くの姉妹提携を結んでいてこれ以上の姉妹提携は難しいと思いますので、友好都市といった関係が築ければいいのではないかと思っています。



第3回定例会 一般質問



後藤明宏議員

積極的に情報発信し 移住希望者を募る

〔問〕 全国的に少子高齢化が問題となる中、高山村も例外でなく人口減少が加速しています。人口の少ない村が決して悪いとは思いませんが、急激な減少は避けなければなりません。今後の人口減少を減速させるため、現在進めている空き家の有効利用の推進。高齢化による農業従事者の減少に伴い、遊休農地が拡大している農業の再生。年間新生児20人前後、若者の農業離れなど様々な問題の中、Uターン・Iターンの推進にも力を入れていただきたい。

Uターン・Iターンを 推進し多角的戦略にて 村の未来を！

繋げ、村民の日々の暮らしへの幸福感をもたらし、その好循環が持続可能な村づくりの形成に大きく寄与すると考えます。地域力を維持していくことが直近の課題であり役割でもあると考えます。行政はもちろん、村民一人ひとりが再認識し、オール高山で一丸となり取り組むことにより、総合戦略での取り組みや、U・I・Jターン、観光交流館の役割に広がるのではないかと考えます。

続いて、空き家対策の進捗状況ですが、平成30年3月には空き家バンク制度を立ち上げました。今後の方針としては、空き

の皆様にも真摯に受け止めているべき問題と考えております。自治の基盤ともいえる地域は、人を呼び、人を育て、人を繋げ、村民の日々の暮らしへの幸福感をもたらし、その好循環が持続可能な村づくりの形成に大きく寄与すると考えます。地域力を維持していくことが直近の課題であり役割でもあると考えます。行政はもちろん、村民一人ひとりが再認識し、オール高山で一丸となり取り組むことにより、総合戦略での取り組みや、U・I・Jターン、観光交流館の役割に広がるのではないかと考えます。

家等の適正な管理に関する条例の策定を指示しています。農業従事者の減少対策について、本年度よりIターンの若者2人が新規就農者として農作業に汗を流しています。高山村を選び、村を訪れていたくためには、最新の情報を提供することや就農についてサポートしてくれる体制づくりとともに、農業体験、農業研修に協力していただける農家への助成制度の制定や、国の支援制度の活用及びパイプハウス貸付事業などにより就農者の増大を図り、農業従事者の減少を減速させたいと考えております。

最後にUターン・Iターンの推進ですが、受け皿として、住まいの提供、勤労場所の提供等条件をクリアしないと受け入れが難しいところがあります。今年の予算で、都市部から移住する方に最大100万円の移住支援金を用意していますが、利用する方が無いのが現状です。昨年度より県が主催する東京有楽町での移住・定住相談会にも積極的に参加し、移住希望者に高山村の情報を発信するとともに、情報の収集を行つております。



一般会計補正 420万円を増額

アフリカ豚コレラ侵入防止対策、

保健福祉センター修繕費などを計上

令和元年第2回臨時会は、10月15日に招集され会期を1日限りと定め各議案が審議されました。財産の無償貸付について及び令和元年度一般会計補正予算が提出され、両議案とも全員賛成で可決されました。

議案の主な内容

◆ 契約

契約を締結するもので、可決されました。

◆ 財産の無償貸付について

◆ 補正予算

の空調設備改修、照明のLED化、太陽光発電設備の設置などの増額が主なものです。420万3000円を増額し、予算総額を34億8375万4000円とするもので、可決されました。

なお、保健福祉センターの改修は来年度までの継続事業で、総額は3億5520万円が見込まれています。

A コープ高山店の撤退に伴い、既存の店舗は村が無償で譲り受け、店舗と土地を合わせて沼田市（すーぱーこ）に無償で貸与するという

アフリカ豚コレラ侵入防止対策補助金と、保健福祉センター

● 令和元年度高山村一般会計補正予算（第5号）



台風 19 号による被害状況を視察

10月13日議員全員で村内の被害状況を確認しました。

被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。



被害状況（関田見沢地内）

～「会議録」を議会HPに掲載開始！～

本会議の会議録を議会ホームページに掲載しました。

議員の質疑や討論、村長の答弁などの全文をご覧いただくことができます。



会議録トップQRコード



議会ホームページ QRコード

議会ホームページURL <https://www.vill.takayama.gunma.jp/gikai/index.html>

Information <各種お知らせ>

吾妻郡民スポーツ大会

玉入れ優勝 ターゲットバードゴルフ 準優勝



9月22日、中之条町で開催された第58回吾妻郡民スポーツ大会の議員参加種目において、玉入れ競技で優勝し、ターゲットバードゴルフも準優勝と素晴らしい結果を残せました。玉入れ競技は1年ぶりに優勝奪還となりました。来年は、アベック優勝を目指し頑張ります。

(玉入れのメンバーは本宿分館の女性、特別職、教育委員、議員)

今後の議会の動き

令和元年11月	4日	議長杯ゲートボール大会
上信道建設促進期成同盟会群馬県要望	5日	議会全員協議会
総務文教常任委員会視察研修	6日	前橋市議員控室
令和元年高山村議会第3回臨時会	7日	埼玉県・茨城県議場
群馬県関係国会議員との懇談会	8日	東広場
町村議会議長全国大会	11日	
議長杯グラウンドゴルフ大会	12日	
吾妻郡議会事務局職員研修会	13日	
上信道建設促進期成同盟会国要望	14日	
群馬県議会広報研修会	15日	
群馬県議会事務局職員研修会	16日	
令和元年高山村議会第4回定例会	17日	
県知事・県議会議長との懇談会	18日	
吾妻広域町村圏振興整備組合議会	19日	
議会運営委員会	20日	
群馬県町村会創立100周年記念式典	21日	
議会全員協議会	22日	
議会運営委員会	23日	
議会運営委員会	24日	
議会運営委員会	25日	
議会運営委員会	26日	
議会運営委員会	27日	
議会運営委員会	28日	
議会運営委員会	29日	
議会運営委員会	30日	
議会運営委員会	31日	



委員会発行責任者
議長 委員会副委員長
後佐林藤明和宏
委員会員 哲夫
委員会員 哲一
委員会員 哲司
委員会員 哲枝

【議会広報編集特別委員会】

今年も2ヶ月あまり。春には統一選で半数近くの議員が入れ替わりました。大変お世話になりました。
今回の議会だよりではレイアウトの見直しを行いましたが、更に読みやすく分かりやすい編集を心がけてまいります。

後藤 肇

編集後記

議会のお知らせ

令和元年高山村議会 第4回定例会(予定)

- 12月3日(火) 初日
- 12月6日(金) 最終日

両日とも午前10時 開会

【一般質問は3日(火)】

- 議会傍聴について(先着18名)

当日受付をして簡単に傍聴することができます。
詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。

☎0279-63-2111(代表)または

☎0279-26-7957(直通)